

資生堂 みらい開発研究所 宮井雅史研究員

第 88 回日本化粧品技術者会研究討論会 最優秀発表賞を受賞

資生堂 みらい開発研究所 宮井雅史(みやいまさし)研究員が、オンラインで開催された第 88 回日本化粧品技術者会(SCCJ)研究討論会※¹(2022/7/22)において、「健やかな肌の維持に重要な角層育成の新たなメカニズム」というテーマで発表し、最優秀発表賞を受賞しました。本賞は、化粧品関連分野の研究の一層の発展と活性化を目的とし、発表内容・プレゼンテーション・質疑応答などにおいて最も優れた発表に対して贈られる賞です。

当社は 50 年以上にわたり角層研究に取り組み、肌を健やかに保つには、水分、天然保湿因子(Natural Moisturizing Factor; NMF)、脂質のバランスが重要であることを見出し、角層の個々の成分の働きや状態を高めて角層を育成するという「コルネオ育成理論」を提唱するなど、スキンケアを進化させてきました。今後も、先端的な手法を開発・活用して角層研究に取り組み、個々人の肌に合わせた新たなエイジングケアの提案へつなげていきます。

※1 SCCJ: The Society of Cosmetic Chemists of Japan

化粧品および関連の科学技術の進歩に貢献すると共に、化粧品技術者・研究者同士の啓発と交流を図るための活動を行い、化粧品産業の発展に寄与することを目的とし設立された団体。年に 2 回開催される SCCJ 研究討論会では、化粧品分野から数多くの最新の研究成果が発表され、活発な討論が行われている。

<https://www.sccj-ifsc.com/>

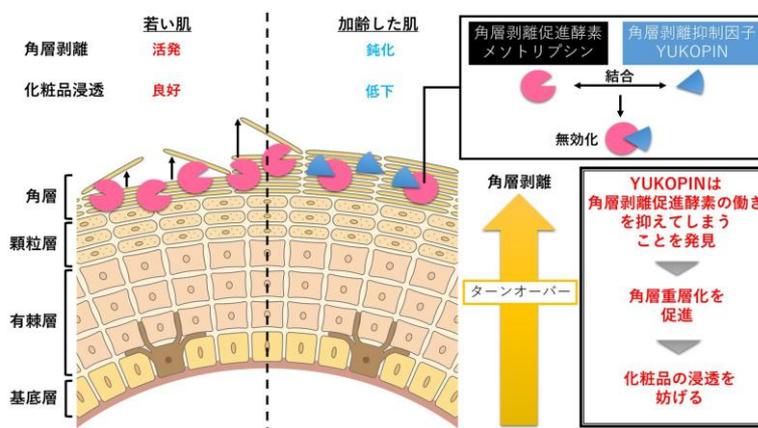
受賞研究発表の概要

■ 「健やかな肌の維持に重要な角層育成の新たなメカニズム」

角層を健やかに保ち、恒常性を維持するためには、角層剥離と呼ばれる角層の更新が重要です。しかし、角層剥離のメカニズムにはまだ明らかになっていない部分も多くありました。今回私たちは、角層剥離を促進する酵素であるメソトリプシンと、その抑制因子である SERPIN B12(別名:YUKOPIN)を新たに同定し、メソトリプシンと YUKOPIN のバランスが角層重層化(角層が適切に剥離されずに分厚くなること)に関わることを明らかにしました。さらに、加齢によって生じる角層重層化が、化粧水成分の角層浸透を妨げる様子の可視化にも成功しました。



みらい開発研究所 宮井雅史研究員



YUKOPIN が角層重層化を引き起こすメカニズム(イメージ図)

関連のニュースリリース

資生堂、健やかな肌の維持に重要な角層育成の新たなメカニズムを解明(2022 年)

<https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=0000000003373>